



【校訓】 自立 不屈 進取

平成27年度

12月号

H27.12.21 発行

輝きましたか。

田中 猛

12月24日(木)で2学期が終わります。2学期のテーマ「輝きの2学期」を目標として、体育大会・文化祭・持久走大会などの学校行事を全校生徒が丸となって取り組み、大きな成果がありました。「一生懸命取り組むこと」は、どれだけ気持ちよく、かっこいいことかを実感し合えたのではないかと思います。

皆さんは、9月からの2学期を振り返ってみてどうだったでしょう?通知表は学習の記録であり、生活の記録であり、2学期の評価です。よく見て自分を振り返ってほしいと思います。そして、先生方が書いてくださった所見もよく読んでほしいと思います。良くできていた所はこれからもずっと続け、また努力が必要な所はどこなのかをよく考えて、これからの生活をより良くしていくてください。さて、この冬休みは、この1年の終わりと新しい年の始まりという節目となります。この期間に1年を振り返り、新しい年の目標を立ててください。3学期の始業式には、元気で、晴れやかな顔をした皆さんと会えるのを楽しみにしています。

保護者の皆様、今年1年間、本校におきましてのご理解とご協力に感謝申し上げます。来年も本校に対しましての暖かいご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。どうぞ、よい年をお迎えください。

あいさつって・・・

- あいさつされて気分を害する人はいない。
○ 人の集団の中で生きて行く以上、あいさつは奥深い意味を持っている。
○ あいさつ抜きで人間関係が始まることはありえない。
○ こころとこころの架け橋をつくる入り口があいさつである。
○ あいさつとは自分の心を開いて相手に近づく第一歩。
○ 人間関係の全てはあいさつから始まる。
○ あいさつはコミュニケーションの潤滑油のようなものである。
○ 人間関係が上手くいかない人の多くはあいさつが満足に出来ない。
○ 地域住民の安全は「あいさつ」の掛け合いが基本。
○ あいさつには人のこころが反映される。
○ 一言ながら、あいさつに含まれる意味は計り知れない。
○ 一言のあいさつで自然と明るく元気がでる。

人は誰でも人間同士のコミュニケーションの中で生きている。その最も有効な道具が『あいさつ』である。あいさつが上手に出来るか否かで人生が左右されるのである。今の中学生には自然に自分からあいさつのできる人になってもらいたいです。「あいさつで人生が左右される」より

県PTA活動研究委嘱公開

11/28

市民会館で県PTA活動研究委嘱公開があり、その中で桜山小学校と立神中学校が発表をしました。学校の紹介や生徒の様子、これまでのPTA活動をPTA会長の白澤さんが代表して説明しました。



立神中学校PTAは保護者、学校、地域が一体となり、いろいろな活動を行っています。各専門部やおやじの会、防犯パトロール隊、青少年育成懇談会の取組などを通して、生徒の健全育成のためにがんばっていると説明しました。決して保護者だけ、学校だけではいい活動はできません。多くの方々の協力をもらいながら、地域も含めて子どもたちを育てています。今後、PTA役員改選もありますが、協力よろしくお願います。

持久走大会

12/16 long distance running

小雨の降る寒い中、校内持久走大会が行われました。

過去4年間持久走大会を実施してきて、年々タイムが向上して、今年は、男女とも新記録が出ました。



- 男子
1位 原口椋介 10'09 (新記録)
2位 本坊海斗 10'20
3位 大嶋裕斗 10'24
女子
1位 細谷真央 11'45 (新記録)
2位 阿久根真優 12'27
3位 相良梨緒 12'35

- 団体
優勝 1年1組
準優勝 2年1組
3位 2年2組



受賞おめでとう

Congratulations

- 第18回南さつま児童生徒美術展 特選 1年 菊永善之助 入選 3年 安藤博香
○ 第27回選抜中学校野球枕崎大会 3位
○ 第7回緑茶図画コンクール 金賞 1年 上山月維
○ 平成27年度南薩地区小中学校柔道坊津大会
男子66kg以下級優勝 2年 菅 太陽
○ 芦北オープン中学生バドミントン大会
中2GW Aパート準優勝 2年 木浦里奈
中2GS Bパート準優勝 2年 木浦里奈
○ 「家庭の日」の標語募集 努力賞 2年 松野下尚央
○ 市読書感想文コンクール 特選 1年 木村青空 2年 栗野葵

人権学習講演会

ハンセン病問題

11/19

Human rights learning

ハンセン病元患者の上野正子さんをお迎えして、75年間にわたる星塚敬愛園での生活についてお話をいただきました。



88歳のご高齢にもかかわらず、よどみなく淡々と話される姿に驚き、苦しい生活ぶり、今の生活からは考えられないようなひどい経験、差別をうけてきたことにまた驚きました。苦勞してきた生活をものともせず、自分たちの権利を勝ち取り、現在は講演会で各地を飛び回り、来園した方々を温かく迎えられています。我々も見習いたいものです。現在、上野さんの半生を映画化(DVD)しているそうです。その中に、立神中での写真も使われるかもということでした。

弁当の日

11/16 prepare a lunch box

1年生にとっては初めての「弁当の日」でした。事前に家庭科で簡単なおかず作りをしていたので、その成果もたようでした。3年生は給食も残りわずか。高校は給食はありません。自分で作ることも増えるのではないのでしょうか。栄養のバランスも考え、楽しく作ってみましょう。



【12月・1月の主な教育活動】

- 【12月】 師走 December
21日(月) 立神きずなの日
23日(水) 天皇誕生日
24日(木) 終業式、大掃除、地域生徒会
25日(金) 教室ワックスかけ、青バトの日
28日(月) 仕事納め

- 【1月】 睦月 January
1日(金) 元旦
3日(日) 市成人式
4日(月) 仕事始め
5日(火) 青バトの日
8日(金) 始業式、大掃除、給食開始
9日(土) 土曜授業
11日(月) 成人の日
12日(火) 3年実力テスト
13日(水) 1・2年鹿児島学習定着度調査(～14)
15日(木) 青バトの日

問題 1

100m競走

てつやさん、あきおさん、さとりさん、けんたさん、まことさんの5人が100m競走をしました。

このときの順位について、5人は次のように話しています。同時に着いた人はいないものとして、1位から5位までを順に答えなさい。

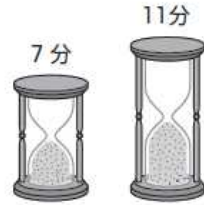
てつや「ほくは、けんたさんより後にゴールしました。」  
 あきお「ほくの順位は、奇数番目でした。」  
 さとり「ほくは、1位でも4位でもありませんでした。」  
 けんた「ほくは、あきおさんより先にゴールしました。」  
 まこと「ほくより後にゴールした人は2人でした。」

問題 2

はかり方

7分はかれる砂時計と11分はかれる砂時計が1個ずつあります。たまごをゆでるのに、ちょうど15分をはかりたいと思います。

この2つの砂時計をうまく使って、15分の時間をはかるにはどうすればよいですか。説明しなさい。(ただし、ゆで時間の15分の間は、とちゅうで火を止めることができません。また、砂時計をひっくり返す時間は考えないものとします。)



100m競走

問題 1

まことさんの話から、まことさんは3位です。

あきおさんとまことさんの話から、あきおさんは1位から5位ですが、けんたさんの話から、あきおさんは5位です。

さとりさんの話から、残っている順位を考えると、さとりさんは2位となります。残るのは、1位と4位ですが、てつやさんの話から、てつやさんは4位、けんたさんは1位となります。

答え 1位…けんたさん、2位…さとりさん、3位…まことさん、4位…てつやさん、5位…あきおさん

はかり方

問題 2

(説明の例) 7分はかれる砂時計を「7分」、11分はかれる砂時計を「11分」とします。

① 2つの砂時計を同時にひっくり返す。

② 「7分」が終わったところで「11分」の残りは4分です。

③ ここで「7分」をひっくり返す。「11分」のほうはそのままとします。

④ 「11分」が終わったところで(ここで11分経過)「7分」のほうは4分間分の砂が落ちています。

⑤ さらに「7分」をひっくり返すと4分間分の砂が落ちます。

⑥ 11分+4分で15分となります。

答え 上の解説のようになります。